

この資料は、令和7年度中学校教科書の内容解説資料として、
一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

新しい時代の新しい学びを実現するために

この12年間、「新しい保健体育」の学びの入り口は、
ずっと「スポーツの力」でした。
私たちに勇気や感動を与えてくれるスポーツの魅力
生徒たちに伝えたかったからです。
その気持ちは今も変わりません。

一方、この12年間だけでも社会は大きく変化しています。
人々の命や健康を脅かす災害や新たな感染症。
私たちは、ずっとさまざまな課題に向き合い続けています。

生徒たちは、私たちが生きる未来のさらにその先を生きてゆきます。
どんな困難にぶつかったとしても、命や健康を守り、
豊かに生き抜く力をもった生徒を育てたい。
そのために、「新しい保健体育」は変わり続けます。

2012



平成24年度本（2012年）



令和3年度本（2021年）

2021



平成28年度本（2016年）

2016

◀左の紙面は、
12年前の「新しい保健体育」の
巻頭口絵です。
令和7年度に中学生になる子どもたちが、
生まれた年に発行された教科書です。

2025

新しい学びの実現は、新しい学びの入り口から。

保健体育で学ぶことは日常生活と深く結び付いています。
それは、非常時や予測困難な未来を生き抜くためにも必要不可欠な力です。
「新編 新しい保健体育」の巻頭口絵は、
未来を生きる生徒たちのための新しい学びの入り口です。

令和7年度本（2025年）



口絵1
私たちの未来と
SDGs

「感染症」と「スポーツ」
の観点から、
SDGsについて考えます。



口絵2
テクノロジーの進化と
保健体育

「健康」「安全」「スポーツ」を
支えるテクノロジーについて
考えます。



口絵3
情報の活用
—命を守るために—

「自然災害」「感染症」
「犯罪」「熱中症」
などから命を守るための
情報活用について考えます。